

国	内	県	内
1日	<b>大学生の会社説明会解禁、短期決戦</b> 2016年春に卒業予定の大学生の就職活動が、従来より3カ月繰り下げられ、解禁。	3日	<b>プロ野球3球団春キャンプ来場者数、過去最高</b> 宮崎市スポーツランド推進室は、2月プロ野球3球団の春キャンプ来場者数が延べ約72万人、過去最高と発表。
2日	<b>14年10～12月期企業設備投資、2.8%増</b> 財務省は、2014年10～12月期の法人企業統計で、設備投資が前年同期比2.8%増の9兆7,080億円と発表。	4日	<b>「春のみやざき就職フェア」開催</b> 宮崎労働局などは、「春のみやざき就職フェア」を宮崎市で開催。来春の大学卒業予定者ら約650人が参加した。
4日	<b>14年12月生活保護世帯、過去最高更新</b> 厚生労働省は、2014年12月時点の全国的生活保護世帯数は、前月比3,296世帯増の161万8,196世帯と発表。	6日	<b>「九州未来アワード」海外事業部門、「一平」が大賞</b> 「九州未来アワード」の海外事業部門大賞に、九州パンケーキで積極的に海外事業を展開している「一平」が受賞。
9日	<b>1月経常収支、614億円の黒字</b> 財務省は、1月の国際収支速報で、経常収支が614億円、7カ月連続の黒字で、1月としては4年ぶりの黒字と発表。	11日	<b>県内三セク・公社、29法人赤字</b> 県は、県内の第三セクターや公社などの2013年度決算で、60法人のうち29法人が赤字、7法人が債務超過と発表。
9日	<b>街角景気「緩やかな回復」と基調判断を上方修正</b> 内閣府は、2月の景気ウォッチャー調査で、景気の現状を示す指数が、前月比4.5P上昇の50.1と発表。	12日	<b>1～3月期景況判断指数、マイナス9.9と悪化</b> 宮崎財務事務所は、1～3月期の法人企業景気予測調査で、本県のB S Iはマイナス9.9と発表。
12日	<b>大企業の全産業の景況判断、プラス1.9</b> 財務省と内閣府は、1～3月期の法人企業景気予測調査で、大企業の全産業のB S Iはプラス1.9と発表。	12日	<b>空き家問題シンポジウム開催</b> 宮崎市は、空き家問題について考えるシンポジウム「空き家について～地域の未来のために考えよう」を開催。
13日	<b>日経平均株価1万9,000円台を回復</b> 日経平均株価の終値は、1万9,254円25銭で、ほぼ15年ぶりに1万9千円台を回復した。	15日	<b>五ヶ瀬ハイランドスキー場、今季の営業終了</b> 五ヶ瀬ハイランドスキー場が今季の営業を終了した。今季の入場者数は4万3,555人で、2期連続で4万人を超えた。
18日	<b>公示地価の商業地、下げ止まる</b> 国土交通省は、2015年1月1日時点での公示地価のうち、商業地の全国平均は横ばいと発表。	16日	<b>14年度県内企業立地件数37社、過去最多</b> 県は、県内の2014年度の企業立地件数が、16日時点で37社となり、過去最多と発表。
18日	<b>2月外国人旅行者138万7千人、単月で過去最高</b> 観光局は、2月に来日した外国人旅行者が、前年同月比57.6%増の138万7千人(推計)で過去最高と発表。	16日	<b>宮崎銀行、「地域振興室」を新設</b> 宮崎銀行は、4月1日付で営業統括部内に、「地域振興室」を新設すると発表。
18日	<b>2月貿易赤字、前年同月比47.3%の大幅減</b> 財務省は、2月の貿易統計速報で、貿易収支は前年同月比47.3%減の4,246億円の赤字、5カ月連続で減少と発表。	18日	<b>県内公示地価、住宅地・商業地ともに下落</b> 国土交通省は、2015年1月1日時点での県内公示価格を、住宅地前年比1.2%減、商業地同2.9%減と発表。
20日	<b>高校生就職内定率92.8%、5年連続改善</b> 厚生労働省は、今春卒業予定の高校生の就職内定率(1月末現在)は、前年同期比2.1P上昇の92.8%と発表。	19日	<b>次期宮崎大学長候補、池ノ上克氏を選出</b> 宮崎大の学長選考会議は、次期学長候補者に池ノ上克氏を選出。10月1日付で文部科学相が任命、任期は3年間。
23日	<b>3月月例経済報告、景気判断を上方修正</b> 内閣府は、3月の月例経済報告で「企業部門に改善がみられる」と8カ月ぶりに景気の基調判断を引上げ。	20日	<b>都城市と宮崎銀行、包括連携協定締結</b> 都城市と宮崎銀行は、地域経済の活性化などを目的とした、包括連携協定を締結した。
26日	<b>14年の外国人宿泊者数、過去最高</b> 観光庁は、2014年に外国人が宿泊した延べ宿泊者数が、前年比33.8%増の4,482万人で、過去最高と発表。	21日	<b>東九州自動車道の大分～宮崎間、全線開通</b> 東九州自動車道のうち、佐伯～蒲江間が開通し、大分～宮崎間が全線開通した。
27日	<b>2月有効求人倍率、22年11カ月ぶりの高水準</b> 厚生労働省は、2月の有効求人倍率(季節調整値)が前月比0.01P上昇の1.15倍で、2カ月ぶりに改善したと発表。	25日	<b>宮崎市、国富町、綾町で「連携協約」を締結</b> 宮崎市は、雇用創出や生活環境の整備などの各種施策で連携するための「連携協約」を国富町、綾町と締結した。